

SUNTORY HALL
SUMMER
FESTIVAL

サントリーホール サマーフェスティバル 2023

8/23 Wed → 8/28 Mon

耳が目覚める！頭に響く！
圧倒的ナナメ上音楽フェス



The Producer Series
MASAHIRO MIWA

Theme Composer
OLGA NEUWIRTH

ザ・プロデューサー・シリーズ
三輪真弘がひらく

テーマ作曲家
オルガ・ノイヴィルト
サントリーホール国際作曲委嘱シリーズ No. 45 (監修：細川俊夫)

第33回
芥川也寸志サントリー作曲賞
選考演奏会

サマーフェスティバル2023
特集ページはこちらから！
サマーフェスティバル特集ページでは、様々な読み物、動画など、
フェスティバルをもっと楽しめるコンテンツを随時お届けいたします！
<https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/article/detail/001152.html>



SUNTORY HALL

Yasushi Akutagawa Suntory Award
for Music Composition

ありえるかもしれない、ガムラン

— Music in the Universe — [三輪眞弘]

ずいぶん前から、僕は「あり得たかもしれない音楽」というものを考えてきた。それは「新しい音楽」ではない。現実には存在していない、もしかしたら地上にあったかもしれない音楽を想像/創造してみるということである。それは、ある意味で架空の伝統芸能のようなものを考えてみることに近いだろう。そのような中で僕は「本当にある」ガムラン音楽と出会った。当然のことだが、そこにはひとりの個人が考えうる「あり得たかもしれない音楽」の想像力を遙かに超えた、確固たるコスモロジーがあり、「あり得たかもしれない音楽を考えるのだ！」などという僕の妄想をあざ笑うかのような具体性と多様性、そして西洋音楽における論理性、合理性とは異質の明晰さがあった。楽器や音律、演奏形態などをはじめとする、この完璧で、しかも極めて精緻なガムラン音楽が示唆する叡智こそ、あたかも“唯一無二”のように見えていた西洋的な「知のありかた」と、それに支配された近・現代の人間世界を見つめ直す鍵となるのではない。

しかし、このことはガムラン音楽に真剣に向き合ってきた世界中の人々にとっては、「今さら言うまでもない」ことかもしれない。考えるべきは現代世界におけるガムラン作品創造の困難さについてだろう。そもそも、それは可能なのか。なぜなら、現代音楽における新作の委嘱や発表形態（コンサート）それ自体が西洋音楽の歴史が生み出した制度に他ならないからだ。つまり、僕がインドネシアで聞いたガムランがまさに人々が生きる空間で営まれる共同体の音楽であったのに対して、外部環境から完全に遮断されたコンサートホールで発表されるガムランの「新作初演」は、あくまでも西洋音楽の「枠組み」の中で行われるものだ。そこでは、メディア装置を介して鑑賞される音楽や映像「作品」同様、それらも物珍しい「コンテンツ」にしか



らないのではないか。僕が期待する、ガムランが暗示する「知のありかた」もまた、“普遍的な”西洋音楽という枠組みにおける風変わりなアイデアのひとつと見做されてしまうだけなのではないか。

…そうかもしれない。しかし、これからはそうではないのかもしれない。いずれにせよ今、僕と同じ時空を生きる作曲家たちが試みる「ガムランの新作」が聞きたい。なぜなら、前世紀の文化人類学者たちが記録用の機材を担いで未開の地に赴き、フィールド調査に熱中していたような時代を後にして、彼らはもはや「西洋音楽」の文脈（枠組み）からは自由に創作を続けている作曲家たちだからだ。つまり、彼らはガムラン音楽を好奇の目で見るわけでもなく、ごく自然にガムランに学び、みずからの表現に結びつけている。だから、「3管編成のオーケストラならこう書くが、ガムランのためならこう考える」ということが自然にできる感性と能力を持つ彼らは、新作を通して「西洋音楽は一体、何を手放してしまったのか」などと、ことさら意識する必要もないのかもしれない。ただ、今回の新作がその問いを思い起こさせてくれるとするなら、たとえそれが、すぐにまた「西洋音楽」として回収されてしまうとしても、今回の委嘱初演を僕は無意味だったとは思わないだろう。

※一部抜粋。全文はこちらからお読みいただけます。



オルガ・ノイヴィルトについて

ここ20年ぐらいの間にヨーロッパの現代音楽祭（特にドイツ語圏のもの）は、「現代の音楽」というより、むしろ「アクチュアルな音楽」を特集するという方向に変化していったと思う。作品の書式（エクリチュール）の良く書けた作品が求められているのではなく、この今という時代にいかにアクチュアルに関わり、そこからまだ私たちが知らなかった音楽世界を強烈に見せてくれる作曲家が求められている。

そうした要求をもっとも見事に鮮烈な切れ味で見せてくれる作曲家が、オルガ・ノイヴィルトなのだ。様々な社会問題、政治、ジェンダー、人種差別、テクノロジー等の問題群を、彼女は優れた他分野のアーティストたちとの関わりの中から見つけ出し、それを刺激的な「音楽」として生み出し続けて来た。

ノーベル賞作家イェリネク、映画監督リンチ等の関わりから生まれてくる音楽は、ポップ、ロック、ジャズ等を取り入れながら、クラシック音楽の境界を易々と乗り越えていく。

今回のサントリーホール委嘱作品は、ウィーン国立歌劇場での初めての女性作曲家への委嘱作品として話題になったオペラ『オランダ』を編集したもので、初演者のピンチャーの指揮で世界初演される。

【細川俊夫】



© Kelta Nakagawa

次世代のトップランナーを送り出す“熱い”作曲賞

日本の音楽界の発展を支えた故 芥川也寸志 (1925～89) の功績を記念し名を冠されたこの賞の公開選考および演奏会は、本当の意味で「選りすぐりの」新進作曲家たちの、旬で、熱い、オーケストラ作品を聴くことができる貴重な機会。2年前の受賞者の委嘱新作発表もあわせて、日本発信の「いま」が、ここに集結します。



【桑原ゆう、委嘱新作を語る】

西洋楽器と邦楽器とがそれぞれに背負う音や音楽の質、その音楽を成り立たせる言語構造や文脈は、まったくちがっている。私がつくりたいのは、そのちがいをただ対比させるだけの音楽でも、ちがいをわざと均して扱う音楽でもない。ちがいの奥にある、各々の音楽をその音楽たらしめる「いのち」を見きわめ、その「いのち」がそのまま縦横無尽に、存分に躍動しながら、互いに互いの表になり裏になり、支え合い、共生して、ひとつの形をさがしていく…、そんな音楽である。そういう音楽を試行錯誤しながら、自分の生を確かめ、洋の東西もない、音や音楽の普遍性や核心に迫ろうとするのが、私の作曲である。【桑原ゆう】

ザ・プロデューサー・シリーズ 三輪真弘がひらく

ありえるかもしれない、ガムラン

The Producer Series MASAHIRO MIWA

8.25(金)~27(日) ブルーローズ (小ホール)
Friday-Sunday, August 25-27 / Blue Rose (Small Hall)

プロジェクト型コンサート En-gawa

ホールに出現する「ひらかれた家」。
国と音楽のほとりを漂う、幕間のない三日間。

En-gawaでは、「ひらかれた家」を中心にホールの中が広場となり、自由にその中を散策することができます。音楽が鳴ると、行商や屋台と共に街の顔ぶれが集まる、ガムランの国インドネシアの一角に居るようなその雰囲気は、昔の縁側に流れる時間を想起させるかもしれません。広場のあちこちにある屋台や露店を楽しみながら、演奏が始まる時間を待ちましょう。この三日間に幕間はありませんが、常にひらかれている時間に身を委ねてみてください。

- プロジェクト・ディレクション:
KITA
KITA, Project Direction
- ミュージック・ディレクション:
ジャワガムラン「マルガサリ」
Marga Sari, Music Direction

【開館時間】

8.25(金) 13:00~20:00 緑側のコンサート/ナイトプログラム「ガムラン・アセンブリー I」
8.26(土) 13:00~20:00 緑側のコンサート/ナイトプログラム「ガムラン・アセンブリー II」
8.27(日) 10:00~17:00 緑側のコンサート

◆ En-gawa1日入場/バス ※8/24オープニングは含まれておりません
前売 一般2,000円/学生1,000円
当日窓口 一般2,500円/学生1,500円
Pre-sale Ticket ¥2,000 / Student ¥1,000
Door Ticket ¥2,500 / Student ¥1,500

※入退場自由
※場内が規定の人数を超えた場合には、一時的に入場を制限させていただく事がありますのでご了承ください。

8.27(日) 17:00開演 [16:20開場] 大ホール
Sunday, August 27 at 17:00 (Doors open 16:20) / Main Hall

Music in the Universe

● ホセ・マセダ [1917~2004]
ゴングと竹のための音楽
ガムランと龍笛(ピッコロ)、コントラファゴット、打楽器、合唱団のための [1997]
José Maceda: Music for Gongs and Bamboo for Gamelan, Rlyuteki (Piccolo), Double Bassoon, Percussion and Chorus

● 小出稚子/藤枝守/宮内康乃/野村誠
ガムランのための委嘱新曲 [2023] ※各作曲家が1曲ずつ新作を手がけます。 **【世界初演】**
New Works for Gamelan, composed by Noriko Koide, Mamoru Fujieda, Yasuno Miyouchi, Makoto Nomura [World Premiere]

ガムラン: マルガサリ 指揮: 野村誠 ほか
Marga Sari, Gamelan Jawa Makoto Nomura, Conductor etc.

◆ 指定席 一般4,000円/学生1,000円
Reserved Seating ¥4,000 / Student ¥1,000

【ザ・プロデューサー・シリーズ セット券】 [8/24 オープニング + 8/25・26・27 En-gawa + 8/27 Music in the Universe] 8,000円 ★限定50セット 【Combined Ticket for all Producer Series Concerts】 ¥8,000 ★50 Sets Only



KITA (左から: 津田瑠平、ムニラ・ラフィ・スディ、ミヤタユキ、北澤 暁、アナスタシア・ユアニタ、シティ・サラ・ライバ、能作淳平)
※kita=インドネシア語で「私たち」の意味

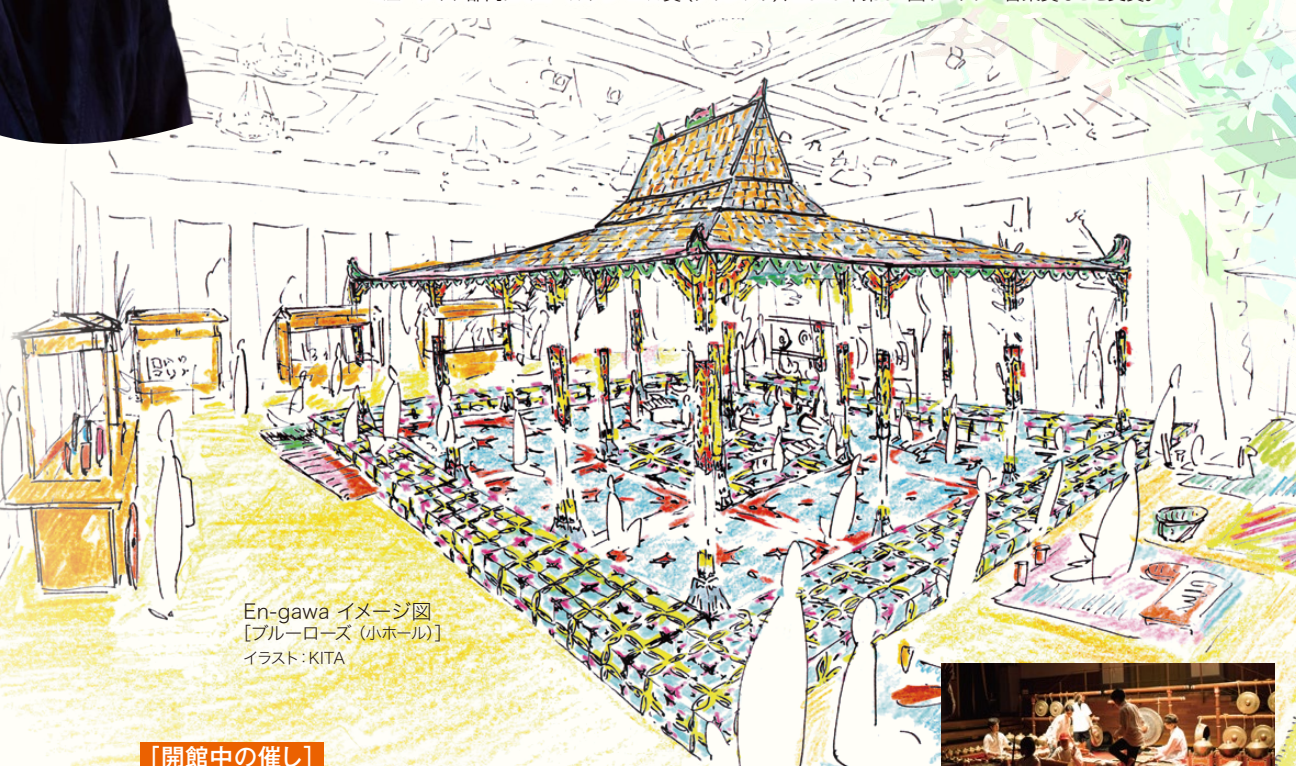


ジャワガムラン「マルガサリ」
(メンバー: 恵美須直樹、大井卓也、黒川 岳、谷口かんな、中川 真、西 真奈美、西村彰洋、森山みどり)

サントリーホール × ガムラン

アート・コレクティブ KITA とガムラングループ「マルガサリ」を迎え、従来のコンサート形式だけでなく、「プロジェクト型」のコンサートを同時に試みることで、「ガムランのコスモロジー」を表現します。サントリーホールはガムランの響き渡る広場に変わり、一日バスによって出入り自由となります。コンサートとプロジェクトの出演者たちが交差しながら、新作初演、リハーサル、夜会や屋台までもがひらかれる、未来の音楽の祭りで。

作曲家: 三輪真弘 ◆ 1958年東京生まれ。コンピュータを用いたアルゴリズム・コンポジションと呼ばれる手法で数多くの作品を発表。第10回入野賞1位、第14回ルイジ・トルツロ国際音楽コンクール1位、第14回芥川作曲賞、2010年度芸術選奨文部科学大臣賞(芸術振興部門)、また2007年、「逆シミュレーション音楽」がアルス・エレクトロニカのデジタルミュージック部門にてゴールド・ニカ賞(グランプリ)、2020年第52回サントリー音楽賞などを受賞。



En-gawa イメージ図
[ブルーローズ (小ホール)]
イラスト: KITA

【開館中の催し】

● 緑側のコンサート
Concerts at En-gawa

8.25(金)~27(日)

大ホールで作品を発表する作曲家や、さまざまなジャンルの特別ゲストによるパフォーマンスと、ガムラン演奏によるコラボレーション。おおよその時間になると広場で自然とはじまる、ゆるやかに、ひらかれたコンサートです。

※ タイムスケジュールなど、詳細は特集ページで随時発表いたします。

● ナイトプログラム「ガムラン・アセンブリー」
Night Program "Gamelan Assembly"

I 8.25(金) 19:00~20:00 II 8.26(土) 19:00~20:00

ホスト: 三輪真弘

Masahiro Miwa, Host

En-gawaの夜会。ガムランを囲みながら、夏の夜の座談会を開催します。

※8/27はナイトプログラムはございません。

■ セット券特典
オープニング
Opening
(1時間程度を予定)

8.24(木) 18:00開始 [17:20開場] ブルーローズ (小ホール)
Thursday, August 24 at 18:00 (Doors open 17:20) / Blue Rose (Small Hall)
「ザ・プロデューサー・シリーズ」セット券をお持ちの方のみ、特典としてご入場いただけます。

En-gawaの詳細は随時、特集ページで発表いたします。



テーマ作曲家 オルガ・ノイヴィルト

サントリーホール国際作曲委嘱シリーズNo.45 (監修: 細川俊夫)

Theme Composer OLGA NEUWIRTH

Suntory Hall International Program for Music Composition No.45 (Artistic Director: Toshio Hosokawa)

8.23(水) 19:00開始 [18:20開場] ブルーローズ (小ホール)
Wednesday, August 23 at 19:00 (Doors open 18:20) / Blue Rose (Small Hall)

作曲ワークショップ × トークセッション ※日本語通訳付
Music Composition Workshop × Talk Session

オルガ・ノイヴィルト × 細川俊夫 トーク・セッション

Olga Neuwirth × Toshio Hosokawa Talk Session

若手作曲家からの公募作品クリニック/実演付き (Call for Scores)

Workshop by Call for Scores

オルガ・ノイヴィルトが、

若い作曲家の室内楽作品をノイヴィルト目線で解析。



レクチャー: オルガ・ノイヴィルト / 細川俊夫
Olga Neuwirth / Toshio Hosokawa, Lecture

◆ 聴講券 [自由席] 一般1,000円/学生500円
Non-Reserved Seating ¥1,000 / Student ¥500

募集要項は上記QRコードから
応募締め切り:
5.31(水) 23:59

8.28(月) 19:00開演 [18:20開場]
ブルーローズ (小ホール)
Monday, August 28 at 19:00 (Doors open 18:20) / Blue Rose (Small Hall)

室内楽ポートレート (室内楽作品集)
Chamber Music Portrait

● オルガ・ノイヴィルト [1968~]

Olga Neuwirth

『クエーサー / パルス II』 ヴァイオリン、チェロ、ピアノのための [2016]

Quasare / Pulsare II for Violin, Cello and Piano

ヴァイオリン: 石上真由子 チェロ: 上村文乃 ピアノ: 大瀧拓哉
Mayuko Isigami, Violin Ayano Kamimura, Cello Takuya Otaki, Piano

『インシテンド / フルイド』 ピアノとCDプレイヤーのための [2000]

incidendo / fluido for Piano and CD Player

ピアノ: 大瀧拓哉 エレクトロニクス: 有馬純寿

Takuya Otaki, Piano Sumihisa Arima, Electronics

『…アド・アウラス…イン・メモリアムH』

2つのヴァイオリンとウッドドラム (任意) のための [1999]

…ad auras... in memoriam H. for Two Violins and Wooden Drum ad libitum

ヴァイオリン: 石上真由子 / 河村純音 ウッドドラム: 篠田浩美
Mayuko Isigami / Ayane Kawamura, Violin Hiromi Shinoda, Wooden Drum

『マジック・フルイディティ』 ソロ・フルート (とタイプライター) のための [2018]

Magic Flu-idity for Flute Solo (and Typewriter)

フルート: 今井貴子 タイプライター: 岩見玲奈
Takako Imai, Flute Reina Iwami, Typewriter

『スパツィオ・エラストィコ』 アンサンブルのための [2005]

spazio elastico for Ensemble

トランペット: 篠崎 孝 トロンボーン: 村田厚生

Takashi Shinozaki, Trumpet Kousei Murata, Trombone

打楽器: 篠田浩美 / 岩見玲奈

Hiromi Shinoda / Reina Iwami, Percussion

エレキギター: 藤元高輝 エレクトリック・ピアノ: 大瀧拓哉

Koki Fujimoto, Electric Guitar Takuya Otaki, Electric Piano

チェロ: 上村文乃

Ayano Kamimura, Cello

◆ 指定席 一般3,000円/学生1,000円

Reserved Seating ¥3,000 / Student ¥1,000

【テーマ作曲家 セット券】 [8/23 + 8/24 (S席) + 8/28] 6,500円 ★限定50セット 【Combined Ticket for all Theme Composer Concerts】 ¥6,500 ★50 Sets Only

後援: オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム東京 Under the Auspices of Austrian Embassy / Austrian Cultural Forum Tokyo

2019年秋、ウィーン国立歌劇場の長い歴史の中で女性作曲家として初めて、同劇場からの委嘱オペラ『オルランド』が上演され、世界の音楽界で話題となったオルガ・ノイヴィルト。今回のサマーフェスティバルの委嘱オーケストラ作品は、このオペラを基にした『オルランド・ワールド』です。指揮は、朋友であり良好理解者としてオペラ初演も行ったマティアス・ピンチャー (2021年テーマ作曲家) が務めます。



オルガ・ノイヴィルト
© Harald Hoffmann

8.24(木) 19:00開演 [18:20開場]
大ホール
Thursday, August 24 at 19:00 (Doors open 18:20) / Main Hall

オーケストラ・ポートレート
(委嘱新作初演演奏会)

Orchestra Portrait (Commissioned Work Program)

● オルガ・ノイヴィルト [1968~]

『オルランド・ワールド』 [2023] * **【世界初演】**

[サントリーホール委嘱]

Olga Neuwirth: *Orlando's World*

[World Premiere, commissioned by Suntory Hall]

● オルガ・ノイヴィルト

『旅 / 針のない時計』 オークストラのための [2013]

Olga Neuwirth: *Masaot / Clocks without Hands* for Orchestra

● アレクサンデル・スクリャーピン [1872~1915]

交響曲第4番 作品54 「法悦の詩」 [1905~08]

Alexander Scriabin: *Symphony No. 4, Op. 54, "Le poème de l'extase"*

ほか

etc.

メゾ・ソプラノ: 調整中 *

TBA, Mezzo-Soprano

指揮: マティアス・ピンチャー

Matthias Pintscher, Conductor

東京交響楽団

Tokyo Symphony Orchestra

◆ 指定席 S席4,000円/A席3,000円/B席2,000円

学生1,000円

Reserved Seating S¥4,000 / A¥3,000 / B¥2,000 / Student ¥1,000



石上真由子
© Masahito Yanoishi



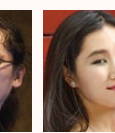
上村文乃
© Sanyuki Ito



大瀧拓哉



有馬純寿
© Gojo Hirotada



河村純音
© Sanyuki Ito



篠田浩美



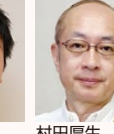
今井貴子
© 井村 人



岩見玲奈



篠崎 孝



村田厚生



藤元高輝

オーストリア文化フォーラム

第33回 芥川也寸志サントリー作曲賞 選考演奏会

The 33rd Competition of
Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition

8.26(土) 15:00開演 [14:20開場] 大ホール
Saturday, August 26 at 15:00 (Doors open 14:20) / Main Hall

第31回 芥川也寸志サントリー作曲賞受賞記念サントリー芸術財団委嘱作品

● 桑原ゆう [1984~]

『葉落月の段』 [2023] サントリー芸術財団委嘱 **【世界初演】**

Yu Kuwabara: *Falling Leaves Moon Steps*

[World Premiere, commissioned by Suntory Foundation for the Arts]

尺八: 黒田鈴尊 三味線: 本條秀慈郎
Reison Kuroda, Shakuhachi Hidejiro Honjoh, Shamisen



黒田鈴尊
© ヒロキモト

本條秀慈郎
© TAMAKI YOSHIDA



桑原ゆう ● 1984年生まれ。東京藝術大学および同大学大学院修了。日本の音と言葉を源流から探り、文化の古今と東西をつなぐことを軸に創作を展開。国立劇場、静岡音楽館AOI、神奈川県立音楽堂、横浜みなとみらいホール、箕面市立メイプルホール、ルツェルン音楽祭、ACHT BRÜCKEN (ケルン)、ZeitRäume (バーゼル)、Transit 20・21 (ルーヴェン)、I&I Foundation (チューリヒ) など、国内外で多くの委嘱を受け、世界各地の音楽祭や企画で作品が取り上げられている。楽譜は主に Edition Gravisより出版。「淡座」メンバー。国立音楽大学、洗足学園音楽大学非常勤講師。第31回芥川也寸志サントリー作曲賞受賞。 <https://3shimai.com/you/>

第33回 芥川也寸志サントリー作曲賞候補作品 (50音順 / 曲順未定)



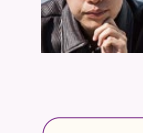
● 田中弘基 [1999~]
『痕跡 / 螺旋 (差延 II)』 オークストラのための [2021~22]
Hiroki Tanaka: *Trace/Spiral (Différance II)* for Orchestra

【作品の特徴】音響や素材の「痕跡」(trace)を「迎る」(trace)。そしてその「痕跡」を、時間的な隔たり(差延)と共に、新しい文脈の中で他の音響や素材との「差異」(différance)によって新たに定義し続ける(差延, différance)、デジタル的(脱)構築の試み。



● 松本淳一 [1973~]
『忘れかけの床、あるいは部屋』
スコルダトゥーラ群とオーケストラのための [2016/18/22]
Junichi Matsumoto: *Half-Forgotten Floors, or Rooms for Scordatura Group and Orchestra*

【作品の特徴】スコルダトゥーラ群が奏する前提は「床」。床上でのオーケストラ体験は「部屋」。特殊と通常、二種の調律界が併走する谷間で、床面に浮かぶ様々な指を揃える聴者の認知体験が今作のテーマ。忘れゆく、思い出す、ということ。



● 向井 航 [1993~]
『ダンシング・クィア』 オークストラのための [2022]
Wataru Mukai: *DANCING QUEER* for Orchestra

【作品の特徴】オーケストラを媒体にした、クィア・アクティビズムとしてのドキュメンタリー・ミュージック・シアター。

指揮: 石川征太郎 新日本フィルハーモニー交響楽団
Seitaro Ishikawa, Conductor New Japan Philharmonic

候補作品演奏の後、公開選考会(司会: 白石美雪)
Open Screening (Miyuki Shirashi, MC)

選考委員 (50音順): 稲森安太己 / 小鍛冶邦隆 / 渡辺裕紀子
Yasutaki Inamori / Kunitaka Kokaji / Yukiko Watanabe, Jury

協力: (一社) 日本作曲家協議会 / (一社) 日本音楽著作権協会 / (特非) 日本現代音楽協会
Supported by The Japan Federation of Composers Inc. Japanese Society for Rights of Authors, Composers and Publishers Japan Society for Contemporary Music

◆ 指定席 前売 一般2,000円/学生1,000円

Reserved Seating ¥2,000 / Student ¥1,000

当日窓口 一般2,500円/学生1,500円

Door Ticket ¥2,500 / Student ¥1,500



石川征太郎

候補作品応援企画
非公式開催!

【SFA総選挙 ~ あなたの清き、耳の一票を】

選考演奏会を会場で聴いて、気に入った曲に投票してください。

観客による総選挙の結果は、作曲賞決定後に発表します。

	大ホール	ブルーローズ (小ホール)
8/23 (Wed)		テーマ作曲家 ノイヴィルト ワークショップ×トークセッション
8/24 (Thu)	テーマ作曲家 ノイヴィルト オーケストラ・ポートレート	ザ・プロデューサー・シリーズ オープニング ※セット券特典
8/25 (Fri)		ザ・プロデューサー・シリーズ プロジェクト型コンサート En-gawa
8/26 (Sat)	芥川也寸志サントリー作曲賞選考演奏会	ザ・プロデューサー・シリーズ プロジェクト型コンサート En-gawa
8/27 (Sun)	ザ・プロデューサー・シリーズ Music in the Universe	ザ・プロデューサー・シリーズ プロジェクト型コンサート En-gawa
8/28 (Mon)		テーマ作曲家 ノイヴィルト 室内楽ポートレート

ザ・プロデューサー・シリーズ 三輪眞弘がひらく

The Producer Series MASAHIRO MIWA

■ プロジェクト型コンサート En-gawa

8.25 (金) 13:00~20:00 ブルーローズ (小ホール)

8.26 (土) 13:00~20:00 ブルーローズ (小ホール)

8.27 (日) 10:00~17:00 ブルーローズ (小ホール)

[1日入場パス] 8/25、26、27 各日のEn-gawa1日入場パスです。

前売 一般2,000円/学生1,000円 **事前購入がお得!**

当日窓口 一般2,500円/学生1,500円

※入退場自由

※場内が規定の人数を超えた場合には、一時的に入場を制限させていただく事がありますのでご了承ください。

※前売券は、各公演日前日まで販売いたします。

En-gawa

Friday, August 25 13:00-20:00 / Blue Rose (Small Hall)

Saturday, August 26 13:00-20:00 / Blue Rose (Small Hall)

Sunday, August 27 10:00-17:00 / Blue Rose (Small Hall)

[1-Day Pass] Pre-sale Ticket ¥2,000/Student ¥1,000

Door Ticket ¥2,500/Student ¥1,500

※Re-entry is permitted for 1-Day Pass holders.

※Capacity restrictions may apply.

※¥2,000 & ¥1,000 (Student) tickets are on sale until the day before each performance.

■ Music in the Universe

8.27 (日) 17:00 大ホール

[指定席] 一般4,000円/学生1,000円

Music in the Universe

Sunday, August 27 at 17:00 / Main Hall

Reserved Seating ¥4,000/Student ¥1,000

テーマ作曲家

オルガ・ノイヴィルト

Theme Composer OLGA NEUWIRTH

■ 作曲ワークショップ×トークセッション

8.23 (水) 19:00 ブルーローズ (小ホール)

聴講券 [自由席] 一般1,000円/学生500円

Music Composition Workshop × Talk Session

Wednesday, August 23 at 19:00 / Blue Rose (Small Hall)

Non-Reserved Seating ¥1,000/Student ¥500

■ オーケストラ・ポートレート (委嘱新作初演演奏会)

8.24 (木) 19:00 大ホール

[指定席] S席4,000円/A席3,000円/B席2,000円/学生1,000円

Orchestra Portrait (Commissioned Work Program)

Thursday, August 24 at 19:00 / Main Hall

Reserved Seating S ¥4,000/A ¥3,000/B ¥2,000/Student ¥1,000

■ 室内楽ポートレート (室内楽作品集)

8.28 (月) 19:00 ブルーローズ (小ホール)

[指定席] 一般3,000円/学生1,000円

Chamber Music Portrait

Monday, August 28 at 19:00 / Blue Rose (Small Hall)

Reserved Seating ¥3,000/Student ¥1,000

第33回

芥川也寸志サントリー作曲賞選考演奏会

The 33rd Competition of Yasushi Akutagawa Suntory Award for Music Composition

■ 8.26 (土) 15:00 大ホール

[指定席] 前売 一般2,000円/学生1,000円 **事前購入がお得!**

当日窓口 一般2,500円/学生1,500円

Saturday, August 26 at 15:00 / Main Hall

Reserved Seating ¥2,000 / Student ¥1,000

Reserved Seating Door Ticket ¥2,500 / Student ¥1,500

※前売券は、公演当日は正午までWEBで購入いただけます。

¥2,000 & ¥1,000 (Student) tickets are on sale until noon on the performance day (Aug 26) at Suntory Hall Ticket Center (WEB).

特別企画チケット

■ ザ・プロデューサー・シリーズ セット券 **2,000円お得** **8,000円** (限定50セット)

●[セット券特典] 8/24 オープニング

●8/25・26・27 プロジェクト型コンサート En-gawa ※3日間すべて

●8/27 Music in the Universe 1階中央寄り座席

■ テーマ作曲家 セット券 **1,500円お得** **6,500円** (限定50セット)

●8/23 作曲ワークショップ×トークセッション

●8/24 オーケストラ・ポートレート (S席)

●8/28 室内楽ポートレート 前方中央寄り座席

一般発売開始 **5.9 (火) 10:00~**

チケット取り扱い: サントリーホールチケットセンター

電話 (0570-55-0017)・窓口のみ

※1回のお申込みにつき2セットまで。

Combined Ticket for all Producer Series Concerts

¥8,000 (50 Sets Only)

Combined Ticket for all Theme Composer Concerts

¥6,500 (50 Sets Only)

Multiple Purchase Discount Tickets available from May 9, 10:00.

Booking: Suntory Hall Ticket Center (Phone and Box Office)

Two set per transaction.

発売日

● サントリーホール・メンバーズ・クラブ 先行発売 **5.9 (火) 10:00~ 5.14 (日)**

Pre-sale for Suntory Hall Members Club:

Tuesday, May 9, 10:00 - Sunday, May 14

※先行期間中は窓口での販売はございません。

Pre-sale is not operated at Box Office.

● 一般発売

5.15 (月) 10:00~

Booking opens: Monday, May 15, 10:00 -

[メンバーズ・クラブ会員向けご招待]

テーマ作曲家 **オルガ・ノイヴィルト** オーケストラ・ポートレート

8.24 (木) 19:00 大ホール

・応募期間: 4.1 (土) 10:00 ~ 4.17 (月) 23:59 (ハガキは消印有効)

・詳細はホームページをご覧ください。

https://www.suntory.co.jp/suntoryhall/schedule/detail/20230824_M_3.html



チケット取り扱い

● サントリーホールチケットセンター

0570-55-0017 (10:00~18:00、休館日を除く)

● サントリーホール・メンバーズ・クラブ WEB

suntoryhall.pia.jp (登録料・会費無料、座席選択可能)

● サントリーホール窓口 (10:00~18:00、休館日を除く)

※18時以降開演の公演がある場合は開演時刻まで営業

● チケットぴあ t.pia.jp

● イープラス eplus.jp

※学生券はサントリーホールチケットセンター (WEB・電話・窓口) のみ取り扱い。

25歳以下、来場時に学生証提示要。1公演につき、お一人様1枚限り。

Student Ticket (age 25 or younger):

To be purchased only at Suntory Hall Ticket Center (WEB, Phone, and Box Office).

Student ID required for admission. 1 ticket per person.

※就学前のお子様同伴・入場はご遠慮ください。

※出演者・曲目に変更がある場合がございますので、あらかじめご了承ください。

公演の最新情報は、ホームページにて発表いたします。

No admittance to pre-school children.

Concert details such as program, performer, or concert start time are subject to change.

The latest information can be found on our website.

主催: サントリーホール 〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

制作協力: 東京コンサーツ

Presented by Suntory Hall Coordinated by Tokyo Concerts, Inc.



@SuntoryHall_PR



@suntoryhallJAPAN



DIGITAL SUNTORY HALL

サントリーホールディングス株式会社は公益財団法人サントリー芸術財団のすべての活動を応援しています。